

国道249号 (輪島市門前町~珠州市若山町) の権限代行区間約53km全区間

令和11年春迄に本復旧完了予定

国土交通省は、令和6年能登半島地震及び令和6年9月の豪雨災害により被害が発生した国道249号沿岸部を、国の権限代行により復旧工事を進めている。国道249号沿岸部の権限代行区間約53km全区間は今年春に公表した本復旧方針により、用地取得や大型構造物の施工等が順調に進んだ場合、令和11年春迄の本復旧完了を予定している。

引き続き、令和6年能登半島地震から5ヶ年程度での本復旧完了を目指し、一日でも早い本復旧完了に向け工程短縮を図っていくこととする。

【国道249号沿岸部 権限代行区間約53km全区間の本復旧方針】

工区	本復旧方針
① 中屋トンネル工区	(現道の中屋トンネルは活用した上で) 中屋トンネル輪島側坑口以北は新たなトンネルによる別線復旧
② 千枚田工区	隆起海岸を活用した別線復旧
③ 大川浜工区	隆起海岸を活用した別線復旧
④ 逢坂トンネル工区	トンネルによる別線復旧
⑤ 大谷トンネル・ループ橋工区	現道位置での復旧

大規模被災箇所位置図

- 迂回路となり得る県道・市道の有無や、隆起海岸と崩落土砂の到達範囲などを加味した本復旧方針を基に、**原位置復旧**や**隆起海岸を活用した別線復旧**および**トンネルによる別線復旧**を実施中。
- **権限代行区間約53km全区間の本復旧**は、用地取得や大型構造物の施工等が順調に進んだ場合、**令和11年春迄の完了**を予定しています。
- 令和6年能登半島地震から5ヶ年程度での本復旧完了を目指し、一日でも早い本復旧完了に向け工程短縮を図っていきます。



交通量/全国の高速道路の主な区間 (代表40区間)

	令和7年実績①	令和6年実績②	対比①/②	
平均日交通量 (全車)	45,400台/日	45,200台/日	100%	
(小型車)	38,600	38,500	100%	101%
(大型車)	6,800	6,700		
最大日交通量	50,400台/日	52,700台/日	96%	

混雑状況/渋滞回数 (10km以上の渋滞回数は、30km以上の渋滞回数を含む)

	令和7年実績①	令和6年実績②	対比①/②	
10km以上の渋滞	384回	417回	92%	
うち30km以上の渋滞	16回	24回	67%	

各社の特に長い渋滞発生箇所

会社区分	上下線	道路名	渋滞発生箇所	渋滞日時 (ピーク)	渋滞延長	渋滞原因
東日本	外回り	首都圏中央連絡自動車道	鶴ヶ島JCT付近	8月8日 (金) 10時05分	40.7km	交通集中及び事故
	上り線	関越自動車道	川越IC付近	8月11日 (月) 17時15分	47.1km	事故及び交通集中
中日本	下り線	中央自動車道	上野原IC付近	8月14日 (木) 11時00分	45.5km	交通集中
	内回り	首都圏中央連絡自動車道	八王子JCT付近	8月8日 (金) 10時10分	50.4km	交通集中及び故障車
西日本	下り線	名神高速道路	旧山科BS付近	8月7日 (木) 18時35分	37.8km	交通集中
	上り線	名神高速道路	蟬丸TN付近	8月7日 (木) 10時25分	26.7km	交通集中及び故障車
本四	下り線	神戸淡路鳴門自動車道	鳴門IC付近	8月13日 (水) 13時30分	13.0km	事故及び交通集中
	上り線	神戸淡路鳴門自動車道	川井谷TN付近	8月15日 (金) 17時45分	19.0km	交通集中

令和7年8月7日(木)～8月17日(日) 11日間
 ※比較対象は令和6年8月8日(木)～8月18日(日) 11日間

お盆期間における高速道路の交通状況 (速報)

坂

9月と言えば、防災の日、敬老の日、十五日、秋分の日、秋の全国交通安全運動、秋のお彼岸、運動会、そして「○○の秋」といった行事やイベント、風物詩が思い浮かぶ。また、台風や秋の味覚なども9月の特徴的なものとして挙げられる。その他、一般的に8月から9月にかけて、雷が多い月でもあるが、雷は、大雨を伴うことが多く、最近では短時間に狭い範囲で非常に激しく降る雨が頻発し、都市部では川の急激な増水が発生し、道路や住宅の浸水、道路のアンダーパス等の

地下空間の水没といった被害も発生している。また、雨で増水した川や田んぼを見に行くと流されてしまったり、浸水した道路で側溝の境界が見えにくく、いために転落したりする事故も発生し、歓迎し難い自然現象でもある。

一方で、雷が落ちた場所ではキノコの収穫量が増える、という言い伝えがあるという。果たして、これは本当なのか？

ある大学では、過去に、雷をシイ

秋の風物詩

タケ栽培に活用するための研究を行っている、この言い伝えを検証した、という記事を目にした。通常、シイタケによって収穫量が期待できるというものの、さらに収穫量も2倍に上がったとの結果が得られたという。

雷によって収穫量が期待できるのは、キノコだけではなく、お米も豊作になると言われている。雷が鳴って雨がしっかり降り、水の心配がない状態が大事な要素ではあるが、そもそも雷の光(雷光)のことが稲妻(稲妻)のこととポイント(いなづま)と書くことにポイントがある。なぜ稲の妻なのか？雷は「稲」にとって豊作をもたらすよき伴侶、「妻」のような存在として、「稲妻」

と言われるようになったそう。科学的な根拠もあるようだ。①雷の放電によって空気中のチッ素と酸素が結びつき雨に溶けて地上に降る。②土壌にしみこんだチッ素を根っこから取り込んで稲が育つ。チッ素は植物に必要な栄養素。雷のおかげでよりたっぷり栄養素を取り込むことができ、たくさんのお米をつくれることができる、ということのようだ。

自然現象によって引き起こされる災害ではなく、とりわけ「豊作の秋」をもたらす程よい雷と雨による「安定した気候」が、秋の一番の風物詩であって欲しいと願う。

高速道路の通行止め・規制情報

【工事通行止め】

◇瀬戸中央自動車道

早島IC 岡山方面出口 (上り線)

9月18日(木)～9月20日(土)、11月4日(火)～11月14日(金)

各日20:00～翌6:00

【工事規制】

◇神戸淡路鳴門自動車道 鳴門北IC～淡路島南IC(上り線)

9月16日(火)～令和8年7月31日(金)(年末年始・GW除く)

【集中工事】

◇東名高速道路 豊田IC～名古屋IC(下り線)

名神高速道路 小牧IC～吹田IC(上下線)

名古屋第二環状自動車道 名古屋IC～上社JCT、上社IC(外回り出口)

新名神高速道路 高槻JCT～高槻IC(上下線)

京都縦貫自動車道 長岡京IC～大山崎JCT(上下線)

東海北陸自動車道 尾西IC(上下線)

京滋バイパス 久御山IC～大山崎JCT(上下線)、久御山IC(下り線入口)

11月8日(土) 0:00～11月29日(土) 6:00

令和7年9月21日(日)～30日(火)

9月30日(火)は「交通事故死ゼロを目指す日」

秋の全国交通安全運動